

香春町「地域おこし協力隊」募集要項

小さな農業塾×関係人口づくり
～半農半Xで自分らしい暮らし～

香春町地域おこし協力隊の全体ミッションは「新しいひとの流れをつくること」です。
このミッションのもと、すでに4名の協力隊が大活躍しています！（※任期3年目3名、1年目1名）

今回募集する仕事は、「かわら農業塾」という“小さな農業塾”を通じた関係人口づくりです。

現在、農業塾では、地域内外から20名ほどが集まり、週1回のペースで野菜づくりを学んでいます。

参加者は、初心者から兼業農家の方まで様々。趣味レベルの方も本格的に農業を志す方も一緒に楽しみながら学べる塾形式が人気で、来年度は3年目を迎えます。当初の想定を超えて、近隣の都市圏から参加される方が多く、地元住民と地域外の方々の交流の機会となっています。

この農業塾を、さらに移住や関係人口づくりの場として、一緒に育ててくださる方を募集します。

（※「関係人口」とは「観光以上、移住未満」の関わり方。地域と多様に関わる人々のことを指します。【参考：総務省HP】<http://www.soumu.go.jp/kankeijinkou/>）

<主な業務>

- ・小さな農業塾「かわら農業塾」の運営補助
 - ・地域の移住交流拠点の運営
- （※着任後の詳しい活動については、下記の2. 活動内容を参照してください）

<こんな方にオススメ>

- ・農のある暮らしや家庭菜園に興味のある方
- ・新しい人との出会いや、人と話すのが好きな方
- ・地域の中で積極的にコミュニケーションを取れるようになりたい方
- ・「半X」のタネを持っていて、「半農」ができる場所を探している方

特別なスキルや経験は必要ありません！

一緒に半農半X的な暮らしについて考えてみませんか？

■地域おこし協力隊の先進地・香春町

香春町では、2016年度から地域おこし協力隊制度を導入し、現在4人の隊員が活動しています。

2019年春には第1期3名の協力隊員が任期を満了する予定です。

第1期の協力隊員は、築100年超の木造駅舎をリノベーションした拠点「採銅所駅舎内第二待合室」を立ち上げ、移住交流の拠点として運営してきました。個々人のスキルを活かして、コミュニティ・空き家・情報発信などの側面から移住促進活動に取り組み、大きな成果を上げ、テレビ新聞取材や視察も数多く受け入れてきました。

そうした頼もしい先輩協力隊を通して、仕事を覚え、地域との関係性を作っていくことができるため、安心して働き始められる環境です。

採銅所駅舎内第二待合室

<http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp/kakeru/>

- ◇ 第二待合室来館者：2,341人（2017年度実績）
- ◇ イベント開催：29件・延べ497人参加（2017年4月～2018年10月末）
- ◇ 空き家活用：27件（協力隊着任後の空き家バンク実績・2018年10月末現在）
- ◇ 情報発信：Facebook ページ 1,847 いいね！（2018年10月末現在）
- ◇ 移住者：28人（協力隊実績・2018年10月末現在）
- ◇ その他、関係人口多数

なお、それぞれの活動に必要な経費については、地域おこし協力隊の「活動費助成金」制度を設け、担当者と協議しながら予算をしっかりと確保し、活動に充てることができます。この活動費を使って、それぞれのプロジェクトを充実させるだけでなく、任期後の自らの仕事づくりや稼ぎ方などの研修・セミナーを受けたり、専門家のアドバイスを受けることもできます。先輩協力隊員も、そうして学びながら経験を積み重ね、徐々に成果をあげてきました。

さらには、新しい土地に転居するのは何かとお金もかかるものです。香春町では、着任時に大きな出費となる引っ越し費用に充てられる20万円を「着任経費補助金」として支給し、金銭面での負担を軽減しています。

また任期終了後に、起業（農家や個人事業主含む）し、町に定住する意思のある方には、最大100万円の起業補助金もご用意します。

■香春町の基本情報

香春町は、福岡県の東北部に位置し、自然豊かな景観を有する町です。また国道201号と国道322号の結節点にあり、交通の要衝となっています。自家用車で福岡市へ約70分、北九州市へ約50分で移動できる利便性がありながら、のどかな田園風景や歴史ある町並みを有しているという魅力を持っています。

しかしながら、人口減少や高齢化の進展等により地域社会の活力が衰退しており、地域力の維持・強化を図るため、担い手となる人材の確保が重要な課題となっています。

このため、地域社会の新たな担い手として、地域外から意欲ある人材を積極的に受け入れ、外部からの視点や発想力による地域活性化を図るため、香春町地域おこし協力隊設置要綱に基づき、次の通り「地域おこし協力隊」を募集します。

人口：11,029人(2018年10月末)

面積：44.5 km²

アクセス：

【東京から】羽田空港→福岡空港 約2時間

羽田空港→北九州空港 約1時間45分

【空港から】福岡空港から一般道利用で約60分

北九州空港から一般道利用で約40分

【福岡市都心部から】一般道利用で約70分

【北九州市都心部から】一般道利用で約50分

■募集要項

1 募集人員

地域おこし協力隊員 若干名

2 活動内容

<小さな農業塾と関係人口づくり>

香春町の地域おこし協力隊の全体ミッションは「新しいひとの流れをつくること」です。

今回募集する協力隊員の仕事内容は、気軽に野菜づくりを学べる“小さな農業塾”を通じた関係人口づくり。香春町の農業塾は、初心者から兼業農家まで、地域内外から20名ほど集まり、週1回開催しております。来年度で3年目を迎え、趣味レベルの方も本格的な農業を目指す方も一緒になって楽しめる塾形式が人気を博しています。

さらには、協力隊が中心となって立ち上げた移住交流拠点「採銅所駅舎内第二待合室」の運営に携わっていただきます。築100年超の木造駅舎をリノベーションした雰囲気のある建物で、先輩協力隊が丁寧に業務を教えてくださいます。

また、香春町では、協力隊になる皆さんが思い描く暮らしやしごとを自ら創っていくために、地域内外のキーパーソンの紹介や関係団体への橋渡し、あるいは専門のアドバイザーによる面談など、最大限のサポートを行なっています。協力隊担当者へ何でもご相談ください。

3年間の活動イメージ

【1年目】<信頼と関係づくり>

- 農業塾（週1回）で野菜栽培と塾運営を学ぶ
- 移住交流拠点(施設管理、移住相談、町内案内等)の運営・SNS等での発信
- 半農半X的生活をテーマにしたイベントづくり
- 個人の暮らしや仕事づくりを考える研修等

【2年目】＜挑戦と試行錯誤＞

- 農業塾の企画から参加し、運営の担い手に
- 移住交流拠点の運営から自主プロジェクト等の立ち上げ
- 半農半Xの生活をテーマにしたイベント開催、情報発信
- 暮らしや仕事づくりを学び、試行錯誤

【3年目】＜暮らしの着地へ＞

- 農業塾の主体的運営
- 移住交流拠点の主体的運営
- 定住や仕事づくりの準備

※現時点での構想であり、隊員の意向により、柔軟に対応しますし、町の事業の動向によっても変更されていく可能性があるものですのでご了承ください。

3 募集対象

経験・未経験は問いません。

活動内容に興味があり、自ら考えて働くことができる方を募集します。

(1) 必須要件

- ①年齢：2019年1月1日現在で概ね20歳以上50歳未満の方
- ②性別：問いません
- ③住所：現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、委嘱後、香春町内に生活拠点を移し住民票を異動できる方で、香春町に1年以上の滞在を予定する方。
又は、他地域で、地域おこし協力隊に一定期間(2年以上)従事し、かつ、解職から1年以内の方。そのうち委嘱後、香春町内に生活拠点を移し、住民票を異動できる方で、香春町に1年以上の滞在を予定する方。
※「三大都市圏をはじめとする都市地域等」とは
 - ・「条件不利地域(過疎、山村、離島、半島等の指定地域)のない市町村
 - ・「一部条件不利地域」の市町村のうち、条件不利区域以外の区域※詳しくはお問い合わせください。
- ④資格等
 - ・普通自動車運転免許(AT限定可)
 - ・パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント等)の一般的な操作ができる方
 - ・「半X」のタネを持っている方
- ⑤健康：心身ともに健康で、誠実に職務を行うことができる方
- ⑥その他：地域おこしに意欲と情熱があり、地域になじむ意思のある方

(2) 歓迎要件 (※どれか一つでも満たす方、大歓迎です。)

- ①SNSを積極的に利用している方
- ②多様な人と交わり、話を聞くことが好きな方
- ③コミュニティに興味がある方(経験は求めません)
- ④起業や「ナリワイづくり」に興味がある方
- ⑤「半農半X」的な生活を実現したい方
- ⑥デザインソフトを使用できる方

- ⑦写真や動画撮影に自信がある方
- ⑧人に教えられる特技・趣味がある方
- ⑨「半農半X」の提唱者・塩見直紀さんの著書を読んだことがある方
- ⑩元気で大きな声で挨拶ができる方
- ⑪体力に自信がある方

※委嘱期間終了後、起業・就業し、香春町に定住する意欲のある方を歓迎しますが、任期終了後の定住を強制するものではありません。

4 勤務地

J R採銅所駅舎内第二待合室

■住所:福岡県田川郡香春町大字採銅所 2595 番地 4

■電話・FAX:0947-32-3115

■開館時間:9時~17時

■休館日:毎週水・木曜日および年末年始

※香春町役場内や農業塾フィールド(畑)などでの勤務もあります。

5 活動時間

週 40 時間(8時間×5日)のうち、業務時間は週 30 時間です。

残り週 10 時間は自分の仕事づくりや資格取得、畑仕事、自宅D I Yなどに自由に使ってください。自分のやりたいことを見つけ、磨くための時間です。兼業・副業・起業も可能です(要届出)。

※香春町では、委嘱期間中・委嘱期間後の「独立」「起業」を視野に入れた自主活動や仕事(地域おこし協力隊との兼業)を推奨しています。また、「半農半X」といったライフスタイルも尊重したいと考えます。

※業務時間は施設の開館時間を他の協力隊員等と相談の上、シフト制

※第二待合室の開館時間の都合上、原則水・木曜日が休みになります。またシフトにより土日祝日が勤務日になることもあります。

6 雇用形態・期間等

- ・地域おこし協力隊(嘱託職員)として香春町長が委嘱します。
- ・委嘱時期は原則として2019年4月以降としますが、相談のうえ調整します。
- ・当初委嘱期間は、委嘱の日から2020年3月31日までとします。その後は、活動実績等を踏まえ1年ごとに更新し、最長で委嘱の日から3年まで延長します。

7 給与等

(1) 賃金 月額 20 万円

(2) 着任経費 引っ越し費用として定額で20万円を1回のみ支給します。

(3) 活動経費 活動費助成金として支給します。(町への申請手続きが必要です。対象経費は担当者との打ち合わせのうえ決定します。)

(4) 起業経費 任期後も引き続き町内に住み、事業(個人事業主を含む)を行う場合は、その経費を1回のみ補助します(上限100万円)。

8 待遇・福利厚生

- ・社会保険(雇用保険、健康保険、厚生年金)に加入します。
- ・住居は町があっせんします。家賃は活動費助成金の対象となります。
- ・活動用の車両経費(リース料、燃料費等)については、活動費助成金の対象となります。
- ・隊員が兼業を行う場合には、規定上、町長への届け出と許可が必要となります。

9 応募手続き

(1) 応募受付期間 2019年1月4日(金)～2月4日(月)※延長の可能性あり。

(2) 提出書類 次の書類を香春町役場まちづくり課に郵送又は持参してください。

①応募用紙(下記 URL からダウンロードできます。)

<http://www.town.kawara.fukuoka.jp/s008/kanko/030/bosyu/H3101/H3101bosyu.html>

②住民票抄本(2019年1月4日以降発行のもの)

③運転免許証の写し

(3) 申し込み・問い合わせ先

〒822-1492 福岡県田川郡香春町大字高野 994 番地

香春町役場まちづくり課政策推進係

T E L 0947-32-8408

F A X 0947-32-4815

メールアドレス kikaku@town.kawara.fukuoka.jp

10 選考の流れ

(1) 審査方法

①第1次選考 書類審査のうえ、結果を通知します。

②第2次選考 第1次選考合格者を対象に、面接を行います。(3月予定)
なお、交通費・宿泊費等は自己負担とします。

(2) 最終選考結果のお知らせ

第2次選考の結果については、決定次第、文書で通知します。

11 見学・相談会について

現協力隊員の活動内容や移住・交流の拠点「採銅所駅舎内第二待合室」については、本要項を読むだけでは、十分に伝わらないと思います。応募の前後に関わらず、「第二待合室」の見学や現協力隊員との交流、担当職員との面談などについては、できる限りご対応します。詳しくはお問い合わせください。

※交通費・宿泊費等は自己負担でお願いします。

12 リンク集

参考として、香春町地域おこし協力隊が関係するウェブサイトをご紹介しますので、雰囲気をつかむためにもぜひご覧ください。

(1) 公式サイト

香春町移住情報サイト 「カワラカケル」	http://kakeru.town.kawara.fukuoka.jp/
------------------------	---

香春町地域おこし協力隊 フェイスブック	https://www.facebook.com/iheartkawara/
香春町地域おこし協力隊 インスタグラム	https://www.instagram.com/dai2machiaishitsu/
香春町公式ホームページ 「協力隊紹介」	https://www.town.kawara.fukuoka.jp/s008/kanko/030/kyouryokutaisyoukai/20180104132704.html
香春町公式ホームページ 「協力隊だより」	https://www.town.kawara.fukuoka.jp/s008/kanko/030/010/20171024192659.html

(2) 隊員個人サイト

①村井勇輝隊員（移住・交流の場づくり担当）

フェイスブック	https://www.facebook.com/profile.php?id=100003142727149
インスタグラム	https://www.instagram.com/muuuuuuuv/

②手島順也隊員（移住希望者のための住環境の提供担当）

フェイスブック	https://www.facebook.com/teshima.junya
インスタグラム	https://www.instagram.com/junya.teshima/
ツイッター	https://twitter.com/teshishima
ブログ「駆け込みカララ版。」	http://kawara.site/

③濱田雄飛隊員（移住希望者に向けた「暮らし」のイメージの発信担当）

フェイスブック	https://www.facebook.com/taka.hamada87
インスタグラム	https://www.instagram.com/takahamada87/
ポートフォリオ	http://yoshitakahamada.com

④村上夕子隊員（移住・交流・仕事づくりサポート担当）

フェイスブック	https://www.facebook.com/yuko.murakami.96
---------	---